

- 問0490 (4) 『航空機の基本技術』14-7「安全線のかけ方」
(4) : ○
(1) × : 非常用装置には、直径0.020inの銅ワイヤを使用する。
(2) × : 耐食鋼は800°Fまでのところに使用する。
(3) × : インコネルは1,500°Fまでの高温部のところに使用する。
(参考)
安全線は、その使用される部分の条件によって、使い分けなければならない。
-
- 問0491 (4) 『航空機の基本技術』14-7「安全線のかけ方」
(4) : ○
(1) × : 非常用装置には、直径0.020inの銅ワイヤを使用する。
(2) × : 耐食鋼は800°Fまでのところに使用する。
(3) × : インコネルは1,500°Fまでの高温部のところに使用する。
*問0490の(参考)を参照
-
- 問0492 (4) 『航空機の基本技術』14-7「安全線のかけ方」
(4) : ○
(1) × : 非常用装置には、直径0.020inの銅ワイヤを使用する。
(2) × : 耐食鋼は800°Fまでのところに使用する。
(3) × : インコネルは1,500°Fまでの高温部のところに使用する。
*問0490の(参考)を参照
-
- 問0493 (5) 『航空機の基本技術』14-7「安全線のかけ方」
(5) × : モネルは、周囲の温度が700°Fまでの所に使用する。
-